

# ジャパンサーチの教育利活用を促進するための キュレーションと学習デザインの提案

---

東京大学大学院 情報学環・学際情報学府 文化・人間情報学コース

大井将生

- 1 はじめに
- 2 関連研究 既存研究のレビュー+開発
- 3 手法 こんな風に開発する
- 4 検証 開発したものをおこう評価します
- 5 結論

# 研究の問い合わせ

**子どもたちの多面的な歴史認識の拡張や  
探究的な歴史学習の意欲を促進する  
歴史史料のアーカイブデザインとは**

# Research Summary

本研究の目的は、アーカイブされた歴史資料群の教育利用を促進するためのコンテンツを制作し、これを授業に活用することによって、児童にどのような歴史の認識変容が生じ得るかを明らかにすることである。

そのための手法として、まずジャパンサーチ上で教育カリキュラムの単元に直結した「教育メタデータ」を付与したキュレーションコンテンツを制作し、小・中・高の社会科学授業における活用に取り組む。

## ジャパンサーチ×教育

次いでパフォーマンス評価に基づくルーブリックによって、診断的評価から総括的評価に至る児童・生徒の認識変容及び学習到達度を分析・検証する。

検証の結果、紙媒体では限界のあった体験的な学習を通じて児童の歴史認識の中に主体的な視座や探究的な学習の視座が生じる等の変容が生じると予想する。

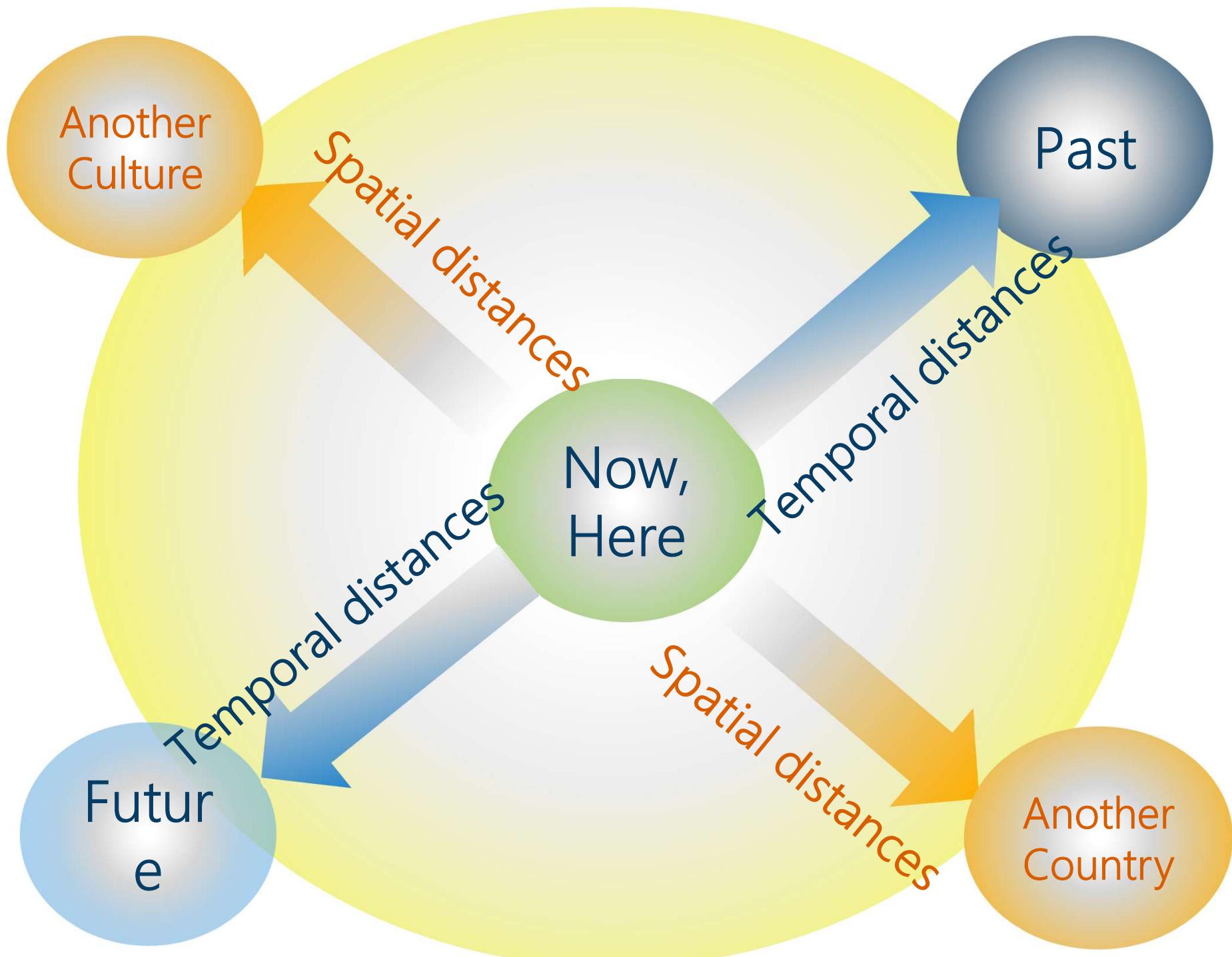
# 目次

①研究背景

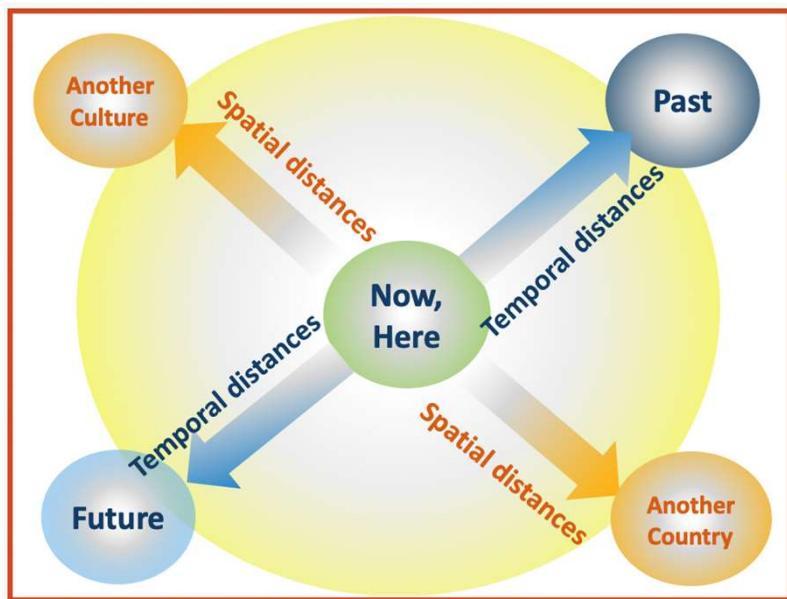
②研究目的

③研究方法

④期待される成果

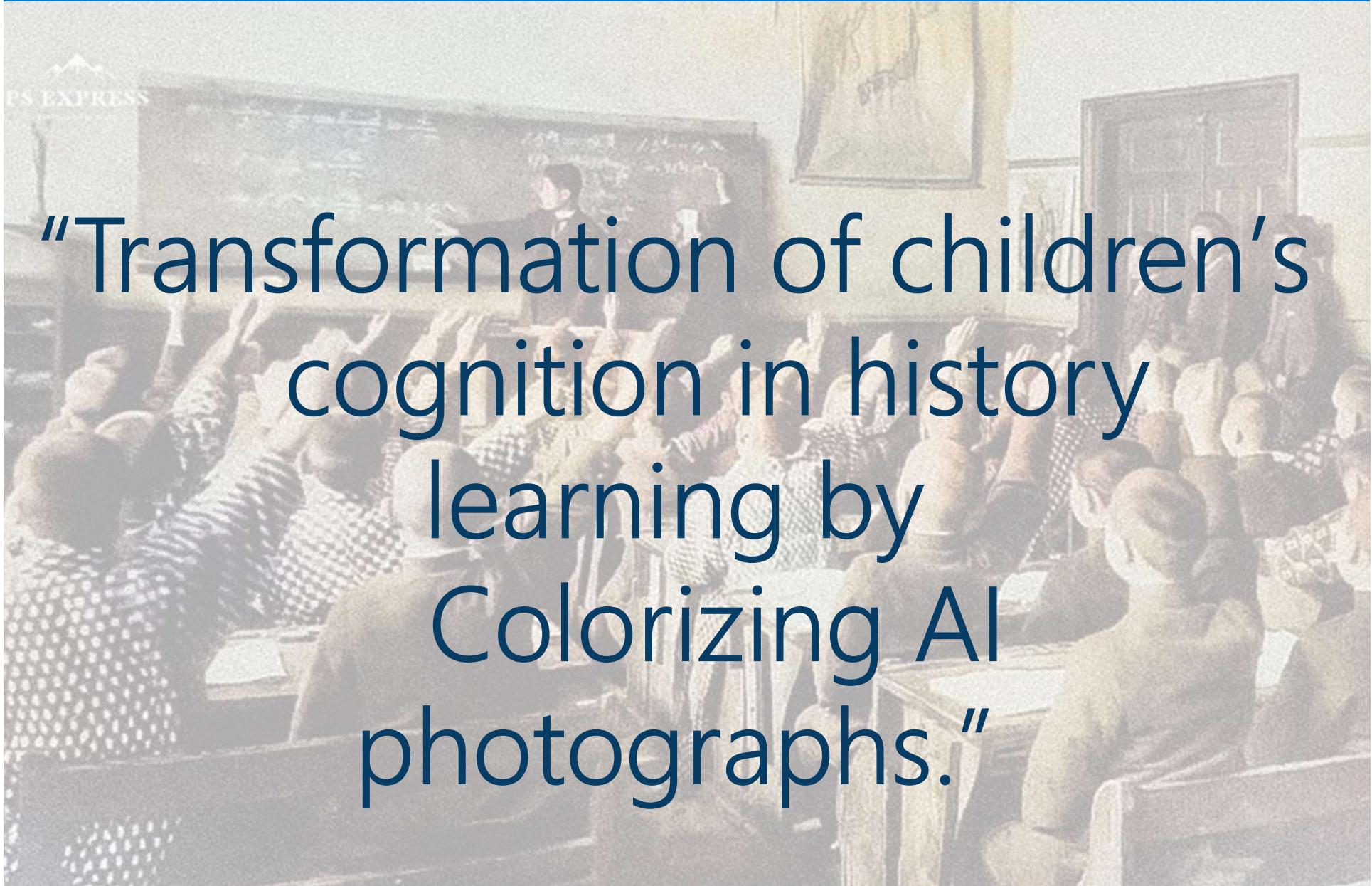


Unrelated to me  
Because it's so far away from me



## 研究動機 (自己紹介；私の過去の研究)

“Transformation of children’s cognition in history learning by Colorizing AI photographs.”



# 研究動機（自己紹介；私の過去の研究）



# 研究動機 (自己紹介；私の現在の研究)

## Interface image of cross-cultural discussion content



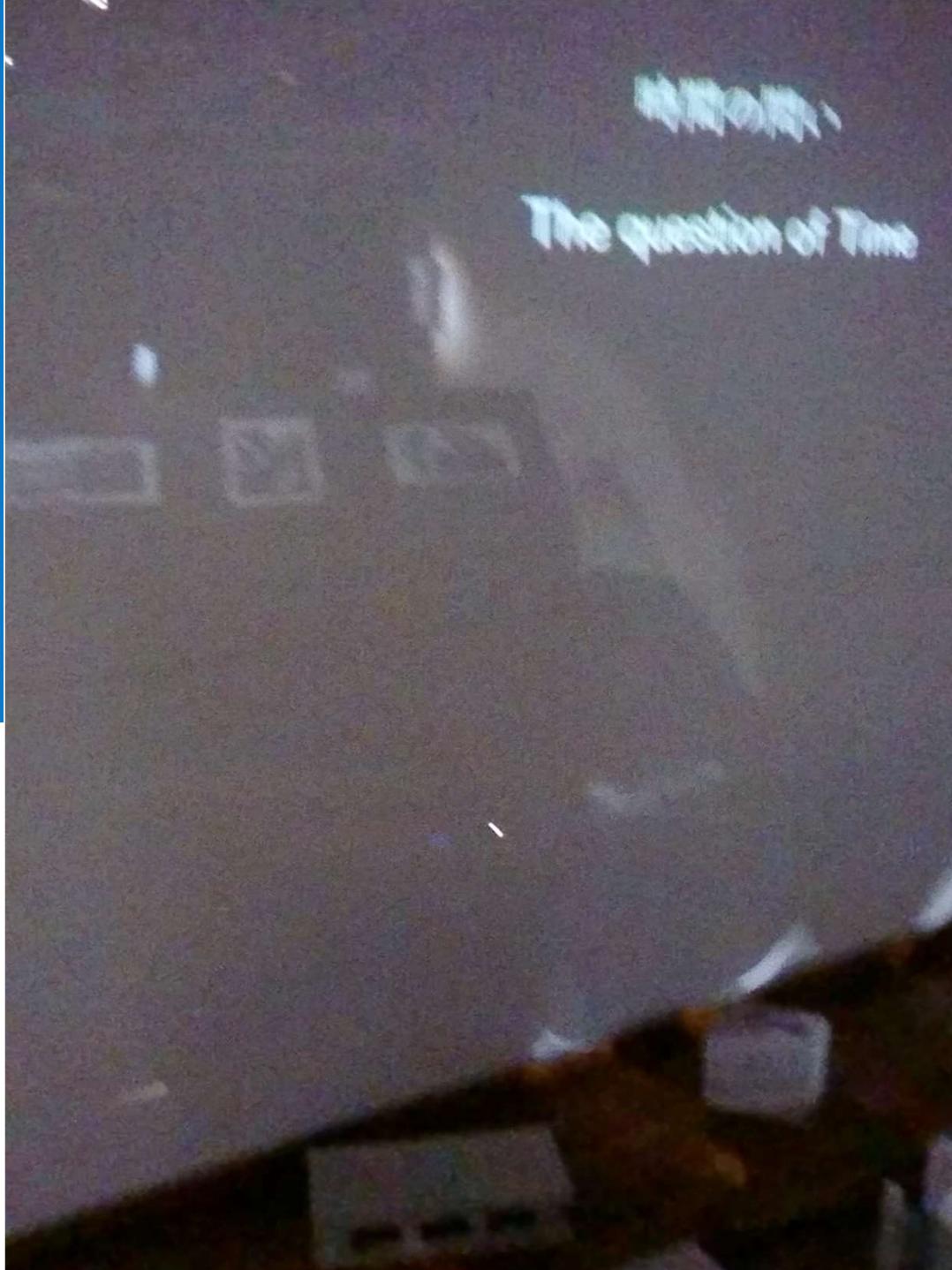
# 研究動機（自己紹介；私の研究活動）



# 研究動機 (自己紹介；私の研究活動)



# Media Art 作品の制作



# 研究動機 (自己紹介；経歴)

It's me☆



## 社会科教師

としての経験の中で  
日本史における史料活用の難しさを痛感



(略歴)  
公立高等学校にて  
講師2年、教諭8年  
民間教育企業にて3年  
計13年間の社会科教育実践

主に日本史Bの授業を歴任  
議論学習やジグゾー法を取り入れ、独自の教材を開発

研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

# 研究背景

## 「図書館は公教育、出版を差し置いて特権的な位置にある。」

「近代的主体の成立と図書・図書館による近代の存立」,海野敏,影浦峠,戸田慎一,

『日本図書館情報学会誌』 vol52,no4,2006,pp205-221 (引用はp215,p218)

- 確かに誰もがお金をかけずにアクセスできるという点では公教育を凌ぐ特権性があったと言える**が**、情報化が進む現代においてはそのあり方は変化している
- 今はコラボレーションによる進化が必要！

# 研究背景

近代以降の社会では、誰もが自由に平等に、自発的に、あらゆる情報へ、いつでも、いつもでもアクセスできなければいけないのであり、その暗黙の前提に基づいて近代社会の諸制度、資本主義や民主主義や近代法のシステムは機能している。これらの理念があるからこそ、近代的主体の再生産に寄与するメディアとして、あるいは資本主義、民主主義、基本的人権、自由・平等の理念などを維持するメディアとして、近代図書館は公教育、出版を差し置いて特権的な位置にあると宣言することができるのである。

「近代的主体の成立と図書・図書館による近代の存立」,海野敏,影浦峠,戸田慎一,

『日本図書館情報学会誌』vol52,no4,2006,pp205-221 (引用はp215,p218)

- 確かに誰もがお金をかけずにアクセスできるという点では公教育を凌ぐ特権性があったと言えるが、情報化が進む現代においてはそのあり方は変化している
- 今はコラボレーションによる進化が必要！

# 研究背景

総合学習の導入に象徴的に見られるように、  
学習指導要領では、児童生徒の **能動的な学習が求められてきた。**  
こうした能動的な学習は、社会科教育においては  
**図書館や博物館などの施設を活用することによって、**  
**より高い効果が期待される。**

実際に社会科の学習指導要領では  
「博物館や郷土資料館の活用」が記述され、  
具体的に見学・調査 という形も想定されてきた。

さらに中学校では **「調べる活動」のウエイトが高まり、**  
博物館が単なる見学施設というより「調べるための施設」としても  
位置づけられている。

「社会科教育における文書館の意義」,永井博,日本社会科教育学会『社会科教育研究』No 91,2004-3

# 研究背景

## 新しい学習指導要領の改訂のポイント！

【評価の3つの観点】

- ・知識、技能
- ・思考力、判断力、表現力
- ・主体的に学習に取り組む態度

教科書中心の  
一方的な講義形式  
の授業では、  
計れない！

「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」，  
中央教育審議会

# 研究背景

しかし、

現状では多くの文書館では、文書の難しさや体制の問題で学校教育への積極的なアプローチを期待することはできない。

重要なことは、**教師が文書館を活用すること**である。  
できれば文書館で児童生徒に実物資料に触れさせ、  
簡単に内容を解説することが望ましい。

それが無理な場合は、文書館が所蔵する地域資料を使用した**教材を作成すること**も考えられる。  
そういう実践によって、将来的に児童生徒が主体的に「文書資料」によって直接、歴史を調べることができるような芽を育むことが重要である。

「社会科教育における文書館の意義」,永井博,日本社会科教育学会『社会科教育研究』No

91,2004-3

# 先行実践

## 現場の教師たちによる授業活用のための資料収集と教材開発の例

►ペリーが見た当時の日本  
アメリカ合衆国政府が、ペリーの監修の下、ペリー自身の日記やノート、公文書および豊富な文献資料に基づいて編集した書。原書名は、Narrative of the Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan, performed in the years 1852, 1853, and 1854, under the command of Commodore M.C. Perry, United States Navy, by order of the Government of the United States. 1856年刊。本書は、日米交渉史の基本史料として貴重なばかりでなく、研究心盛なペリーのすぐれた観察眼を通して、当時の日本の風俗慣習が詳しく紹介されています。

去の展示会『旗本御家人II－幕臣たちの実像－』『激動幕末・開国の衝撃』

まけ  
反垣死すとも自由は死せず』明治15年（1882年）4月に板垣退助は、岐阜県で刺客によって襲撃され、この言葉を発したと言われています。この言葉は、自由民権運動を象徴するもじで瞬く間に有名となり、現在にいたるまで広く我々が知るところとなっております。このもとに「吾死スルトモ自由ハ死セン」との発言をしたと『公文別録・板垣退助』で報告されています。

研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

【E02289B】

太平洋戦争  
►写真週報に見る戦時下の日本  
昭和13年（1938）から昭和20年をかけて  
誌「写真週報」、戦時下における現実的な圖  
でした。

【E02290】

►米軍撤布の伝單  
このB-29の写真を使ったビラは、日本各地の郵便局に7月28日、1月1日、8月1日付で  
にわたって合計198万枚が撒布されました。当時は、米軍のビラを見つたらすぐに警察に届  
けるよう義務づけられ、その内容を口外することは法違反として罰せられていきました。内務  
省令では、敵のビラを所持している人は3ヶ月以下の懲役、または300円以下の罰金と定めら  
れていました。

【E02290】

## 於・国立公文書館



平成30年度 文京区小研社会科部主催  
夏季巡査 宮田諭志教諭 作成資料

# 先行実践

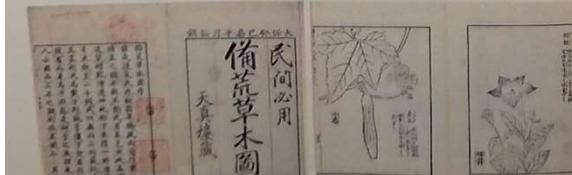
明の飢饉

料は、杉田玄白の『後見草』。何もかも食べ尽くした果てに人の屍肉をすすった飢民の話や、肉と偽って人肉が売られたことなど、われわれの想像を超えた「天明の飢饉」の光景が記されています。地獄絵さながらの惨状を紹介する一方で、著者の杉田玄白は、領内から1人戦死者も出さぬよう指導力を発揮した米沢藩主上杉治憲（鷹山）を「賢君」と称えています。刃な対策を講じていれば被害はこれほど大きくならずに済んだのではないか。玄白が「賢君」言及した背景には、大飢饉を招來した領主たちに対する厳しい批判の目があったのでしょう。饉は天災であると同時に人災でもありました。



### ▶ 飢餓への備え

備荒草木とは、飢饉のとき餓えをしのぐ食糧となる山野自生の植物（救荒植物とも）のこと。著者は陸奥国一関いちのせき藩の藩医を務めた建部清庵たけべいあん（名は由正。1712-82）。清庵は、宝曆5年（1755）に東北地方で起きた大飢饉の経験から、食用可能な自生植物の調査に着手。岩谷堂村（現在の岩手県奥州市のうち）の遠藤志峯ほかの協力を得て、明和8年（1771）に本書を完成しました。スミレ・キヨウ・ヘチマ・クスギなど食用可能な草木百数種の調理法が詳しく記されているほか、一関藩士北郷子明きたごうしめいが描いた草木図を載せ、実用性に富む内容になっています。



立過去の展示会『天下大変～資料に見る江戸時代の災害』『旗本御家人-江戸を彩った異才

## 研究背景

## 研究目的

# 研究方法

## 期待される成果

21

►帝都復興計画

復興計画については、地震発生直後から後藤新平内務大臣が立案に着手していました。東京市長を務めた経験のある後藤は都市計画に強い関心を持っており、震災を都市改造実現の絶好の機会と捉え、新たに震災復興に取り組む機関の設置を唱え、約30億円の復興計画を提唱しました。



【雜 03251100】

4. 002

☆過去の展示会「天下大変～資料に見る江戸時代の災害」『災害に学ぶ』参照

江戸時代の暮らし

### ▶各地の風習

▶関東大震災  
関東大震災は、大正 12 年 (1923) 9 月 1 日午前 11 時 58 分に発生しました。昼食時の火の使用と重なったこともあり、建物の倒壊とともに多くの火災が発生しました。約 10 万 5 千人の犠牲者の中、約 9 割が火災による犠牲者と言われており、東京では中部部の約 40% が焼失しました。火災での被害が大きくなった原因としては、地震発生が昼食時と重なったこと以外には、当日関東地方で強風が吹いていたこと、当時の東京市、横浜市などでは街並みが乱雑で今日以上に人口密度が高かったにも関わらず、消防設備が不十分であったことなどがあげられます。資料は、関東大震災当時の記録写真をまとめた冊子です。



[≡ 369-0036]

また、"差々法"など斬抜きを伝授する者も登場します。

いくら泰平の世だからといって、鎧を手際よく身につけるのは武士の基本のはず。美作国津守の兵衛が赤穂の正木兵庫が、武士社会の現状を憂い嘆したのが、資料の「攘夷歌」です。



## 平成30年度 文京区小研社会科部主催 夏季巡検 宮田諭志教諭 作成資料

# 先行研究

しかしながら、

このような教員の実践は、必ずしも一般化できるものではない！

なぜならば、

近くに住んでいるとは限らないし、

忙しくて時間ないし、

大変だし、

何をどう使っていいか分からないから！

# 先行研究

つまり、

使いやすい  
デジタルアーカイブの需要は  
教育界でも非常に高まっている！

# 先行研究

これは、

**For Teacher**  
だけでなく、  
**For Student**  
であるべきである。

なぜならば、

# 先行研究

情報化時代に児童生徒に求められるコンピテンシーとして  
情報リテラシーの重要性が叫ばれ、  
情報リテラシー教育が推進されてきたが、  
その役割は十分には果たされていないからである。

情報リテラシー教育の目的は、  
「情報の収集・分析・発信までを総合的に学ぶ」ことである。  
即ち、本来ならば情報リテラシー教育により、自分が必要とする情報を  
収集・分析するための能力が培われるはずである。

しかしながら、**現在の情報リテラシー教育では、情報の収集・分析方法について学ぶことは少なく、IT機器活用講座に過ぎない**のが現状である。

「高等学校の情報リテラシー教育における アーカイブ活用教育の必要性について」、  
上田雄太,レコード・マネジメントNo.65, pp.100

～108(2013)

# 先行研究

## 【アーカイブと学校教育の連携についての事例】

### Ex1:埼玉県立文書館と学校教育の連携

「埼玉県立文書館における学校連携事業の在り方一小・中学校との連携を中心に」,三田博,文書館紀要. 2007,Vol.20, p2-25.  
「埼玉県立文書館における教育連携事業」,三田博,アーカイブズ.2007, Vol30, p24-28.

埼玉県立文書館における学校教育との連携は、昭和52年から平成5年にかけて毎年1号ずつ小巾学校教員向けに発行された『資料案内』という小冊子から始まった。ここには、館所蔵の資料を活用してどのように授業を進めるのかという授業実践例や授業で活用するための原資料の写真とその解説・解説、館所蔵資料だけではなく館外資料を活用した地域学習としての社会科授業の紹介などが掲載されていた。その後、社会科の授業への講師派遣や社会科教員への文書館活用研修、職場体験の受入、総合的な学習の受け入れ、**Webページに社会科授業活用例の掲載**などを行ってきた。

「高等学校の情報リテラシー教育におけるアーカイブ活用教育の必要性について」,  
上田雄太,レコード・マネジメントNo.65, pp.100～108(2013)

# 先行研究

## 【アーカイブと学校教育の連携についての事例】

Ex2; 吉嶺茂樹は、高等学校の歴史教育において  
アジア歴史資料センターのデジタル・アーカイブを活用することを  
提案している。

「アジア歴史資料センターと高校歴史教育－教育現場からの提言」, 吉嶺茂樹, アーカイブズ, 2007, Vol.27. p72  
-75.

しかしながら,

上田のいう情報リテラシー教育における

「誰もが当たり前に行っているインターネットだけに依存した情報収集か  
ら、図書館、博物館、アーカイブなどを活用した

**複合的な** **情報収集方法で**学ぶことができる環境」

は十分に構築されているとは言い難い。

このことは現場の教員の声が如実に現している。

# 現場の先生たちの声（悩み）を集めてみた

- ・図書館、公文所館などでは貴重な一次資料が最近はWEB上でデジタルアーカイブの形で資料と番号などは公開されてるが、**資料が膨大**なためピンポイントで**教育に活用する**のが難しい。
- ・番号などを控えておいて現地に言って複写して授業で活用したりするが、**時間と労力**がかかるし、**遠方の教員には厳しい**。
- ・**著作権の問題**が**厳しかったりよく分からなかつたり**するため、オープンにして安心して利活用しやすい環境にしてほしい。
- ・教員が面白いと思う資料は見つかるが、現状では子どもたちに公文書館などに行っておいでとは言えない現状にある。  
**子どもにとつては難しく**、また**何をどう調べたらいいのか分から**ないため敷居が高くなっている。

# 現場の先生たちの声（悩み）まとめ

・学習指導要領などにある、育みたいスキル的部分、最新の学習要領でも強調されている「見方・考え方」という視点を教員やキュレーションサイドが広めに持ち、どの教材を使ったらそれが達成されるかというプロセスで資料を探せるようにしたい。

その際に例えば環境問題の単元であれば「自助・共助」や「確実性・不確実性」といった単元ごとのキーワードに迫るためには、**どの資料を活用すれば、子どもたちが自らその問題を解決していくかといった観点で資料を探せるようにしたい。**

教員が資料を授業活用のために教材研究する際に大切にしていることは、

- 1 子どもにとって身近に感じられる、ピンとくる資料や写真、モノものであるか  
(=当時の暮らしと現代の自分との比較ができたり想像力が掻き立てられるものが欲しい)
- 2 各単元にとってその先にテーマに深く関わるもの
- 3 「見方・考え方」に関わる比較、統合、関連という視座の育成に寄与できるもの  
but,  
2、3は特に時間がかかる。  
教員も多忙を極める中、あまり一つの教材研究に時間をかけられない。

# 現場の声まとめ→提案①

・親族の写真などと同じで、どれだけ貴重な資料でも、「学校教育」というフィルターにかける人がいないと貴重な資料に出会えず、子どもたちは存在すら知らない事になる。

現状ではよほど社会科授業というのに強い情熱があって作り込もうと思わないと利活用できない。教員でも大変な現状だが、理想は小学生でも調べられる体制（仕組み）、コンテンツがほしい。

・教育利用させる目的ならば（学校の授業に関係させるためには）、学習カリキュラム、もっと具体的には**教科書の単元ごとに沿ったキュレーション**にしないと使いづらい。教員の教材研究や教材作成に当たられる時間も限られているので、授業準備時間削減のためにも単元ごとにまとめられていてそのまま使えるのが理想。他には例えば東京都小学校社会科教育研究会などはHPで授業案を公開してあるため、そういうたとえば授業プランに合わせて館側がキュレーションする方法もあり得る。

→は指導案などは作れるが教科書・資料集以上の教材を作るのは厳しいため、**連携してアーカイブスを構築していく体制が必要かもしない。**

→**sustainability**

研究目的

研究方法

期待される成果

# 現場の声まとめ→提案①

- ・親族の写真などと同じで、どれだけ貴重な資料でも、「学校教育」というフィルターにかける人がいないと貴重な資料に出会えず、子どもたちは存在すら知らない事になる。
- ・教育利用させる目的ならば（学校の授業に関係させるためには）、学習カリキュラム、もっと具体的には

## 教科書の単元ごとに沿ったキュレーション

にしないと使いづらい。

→現場の先生方は指導案などは作れるが  
教科書・資料集以上の教材を作るのは厳しいため、  
**連携してアーカイブスを構築していく体制が必要かもしない。**

→**sustainability**

研究目的

研究方法

期待される成果

# 大井の提案②（理想）

- ・人物や事件、テーマ別の資料ギャラリーはジャパンサーチにも既にあり、「面白そうな資料だね」とはなるが、**比較や探索**には踏み込めていない。  
【そこから何が見えてくるのか】、【本当にその資料を使うことで子どもたちの深い探求を誘発できるか】、【誘発するだけでなくその先に単元で身につけさせたい力につながっているか】という議論までメタ的に示されていると完璧。
- すなわち、**資料+その説明+【その資料を見たら何が分かるのか（どう使えるのか）】、【どういう問い合わせられるのか】**という教育利用に特化したメタデータまでアーカイブされてるコンテンツが理想系ゴールであるため、本研究プロジェクトではそのようなコンテンツをジャパンサーチ上に一つの単元を想定して制作していく。
- ・あるギャラリーに行ってもらうためには**どうゆう問い合わせ方や導線がいいのか**を考える必要がある。その上でより上位概念につながるようにデザインしたい。  
例えば、シーボルト→地図→スパイ→外交→安全保障などのマッピングが視覚化でき、文脈や導線をつけられるとベスト。
- ・資料には、①導入となる資料、②問い合わせを生むための資料、③問い合わせを解決するための資料があるため、そのメタデータや接続の明示もあるとよい。
- ・他教科との連携、領域横断的な学習環境デザインもできるとよい。  
検索すること自体が領域横断的であるという点も強調できる。

# 大井の提案②（理想）

すなわち、

資料+その説明+

【その資料を見たら何が分かるのか（どう使えるのか）】

【どういう問い合わせられるのか】 という

## 教育利用に特化したメタデータ

までアーカイブされてるコンテンツが理想系ゴールであるため、

本研究プロジェクトではそのようなコンテンツを  
ジャパンサーチ上に一つの単元を想定して制作していく。

また、資料には

- ①導入となる資料**
- ②問い合わせを生むための資料**
- ③問い合わせを解決するための資料**

があるため、そのレベルでのメタデータや接続の明示もしたい。

# 参考となる海外の先行研究

## 【デジタルアーカイブの教育活用に関する欧米の動向】

Ex3; 古賀崇は、DPLAを中心とする米国の取り組みとEuropeanaを中心とする欧州の取り組みを解説した上で、「日本もこれらから学び、一次資料や証拠の成り立ち・形状・出所から考えて学習を進めるという取り組みが、さまざまな人々との討論・交渉を進め、よりよい意思決定を行うために必要だ」と主張している。

「デジタルアーカイブコンテンツの児童・生徒向け教育への活用をめぐって:米国・欧州の動向を中心に」,古賀 崇,2018,  
カレントアウェアネス NO.338(2018.12)

# 海外の先行事例①

**5880万点！**

**OUR SITES**

**WHAT'S NEW**

**GIF IT UP**

**FREE TO USE IMAGES**

**PERSONAL STORIES**

**1914-1918**

**ARCHAEOLOGY**

**ART**

**FASHION**

**INDUSTRIAL HERITAGE**

**MANUSCRIPTS**

**MAPS**

**Migration**

**MUSIC**

**研究背景**

**研究目的**

**研究方法**

**期待される成果**

35

# 海外の先行事例①



HISTORICAL  
CONTENT



TEACHING &  
LEARNING



SEARCH  
SOURCES



E-ACTIVITY  
BUILDER



MY  
HISTORIANA

Login or Register

Historiana offers free **historical content**, ready to use **learning activities**, and **innovative digital tools** made by and for history educators across Europe.

## HISTORICAL CONTENT

Find your multiperspective resources to teach history beyond borders

## LEARNING ACTIVITIES

Find ideas and ready to use resources for your classroom practice

## SEARCH SOURCES

Search sources in the digital collections of Europeana or selected archives, libraries and museums

## ACTIVITY BUILDER

Create and share e-Learning activities in your language of choice

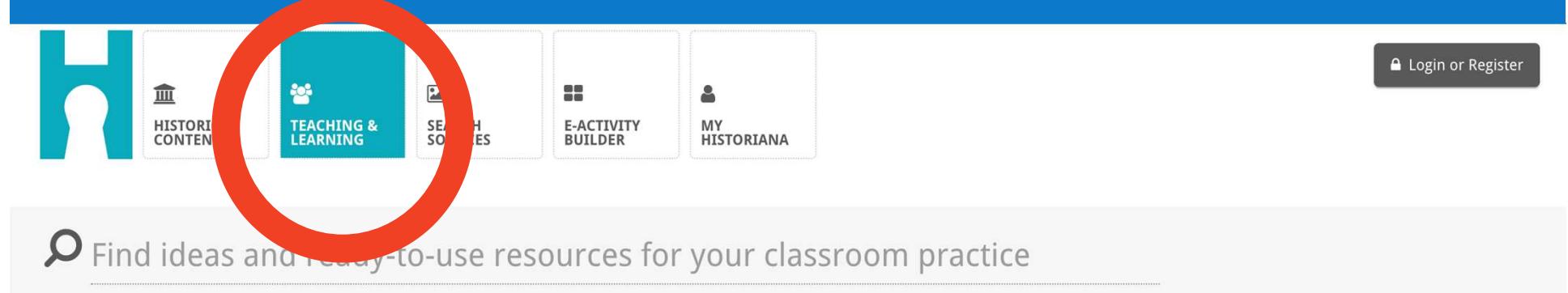
## THEMES

Find thematic case studies that allow for comparison across time and space

## BLOG

Read history educator's ideas and activities for digital learning

# 海外の先行事例①

The screenshot shows the HISTORIANA website interface. At the top, there is a navigation bar with several icons and text labels: a large teal 'H' icon, 'HISTORIANA', 'TEACHING & LEARNING' (which is circled in red), 'SEARCH SOURCES', 'E-ACTIVITY BUILDER', and 'MY HISTORIANA'. To the right of the navigation bar is a 'Login or Register' button. Below the navigation bar, there is a search bar with the placeholder text 'Find ideas and ready-to-use resources for your classroom practice'. Underneath the search bar, there are filter options: 'Filter on' followed by 'All' (which is underlined in blue), 'Learning Activities', and 'e-Learning Activities'. The main content area displays four 'Learning Activity' cards, each with a thumbnail image, a title, and a brief description. The first card is titled 'The right to be forgotten' and describes an activity where students investigate privacy and the internet. The second card is titled 'Understanding and evaluating representative democracy' and describes an activity where students evaluate the features of representative democracy. The third card is titled 'Why has it proved so difficult to agree a common European foreign policy?' and describes an activity where students consider European foreign policy. The fourth card is titled 'Why do we learn what about World War 1?' and describes an activity where students reflect on their education about World War 1.

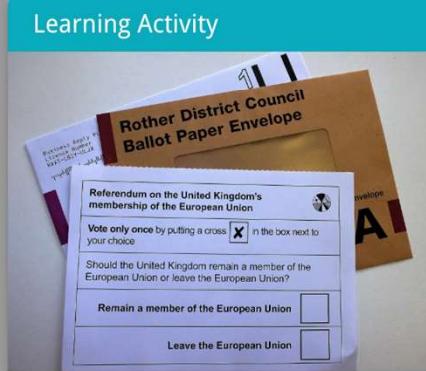
**Learning Activity**



The right to be forgotten

Using different perspectives on the right to be forgotten, students investigate in groups the issues that surround privacy and the internet. Students debate opposing viewpoints regarding the right to...

**Learning Activity**



Understanding and evaluating representative democracy

The material encourages learners to identify and evaluate the distinctive features of effective representative democracy and apply

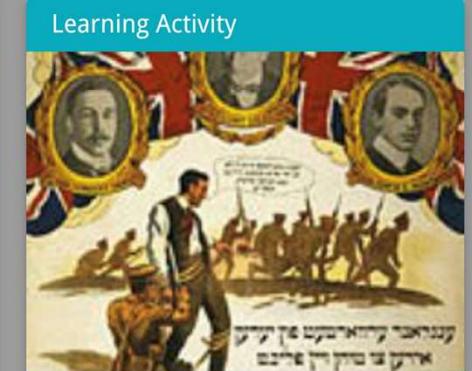
**Learning Activity**



Why has it proved so difficult to agree a common European foreign policy?

Students consider what a common European foreign policy would be like, what would be needed for Europe to have a com...

**Learning Activity**



Why do we learn what about World War 1?

This learning activity is designed to help students to reflect upon how they are taught about World War 1 and to explore the factors that determine what they are taught. They question people to...

# 海外の先行研究②

HOME BROWSE BY TOPIC BROWSE BY PARTNER EXHIBITIONS PRIMARY SOURCE SETS MY LISTS | ABOUT DPLA NEWS | DPLA PRO



DIGITAL PUBLIC LIBRARY  
OF AMERICA

Search the collection

Search

## Primary Source Sets

Primary source collections exploring topics in history, literature, and culture developed by educators — complete with teaching guides for class use.

Subject

All Subjects

Time Period

All Time Periods

Sort by

Recently Added



### California Gold Rush

Expansion and Reform (1801-1861)  
US History, Migration



### Treaty of Versailles and the End of World War I

The Emergence of Modern America (1890-1930)  
US History, World History, Law and Government



### Cotton Gin and the Expansion of Slavery

Revolution and the New Nation (1754-1820s),  
Expansion and Reform (1801-1861)  
US History, Science and Technology, African Americans

研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

# ここが作ってる

HOME HUBS EBOOKS PROJECTS | ABOUT EVENTS |

DPLA MAIN SITE NEWS



Education > Education Advisory Committee

Projects

Hub Network

Prospective Hubs

Developers

Education

## • Education Advisory Committee

National History Day

Education Outreach Materials

Community Reps

Ebooks

---

About DPLA Pro

Events

研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

39

# Education Advisory Committee

The Education Advisory Committee helps DPLA staff build and review [primary source sets](#) for education users and plan education projects. This effort has been funded by the [Whiting Foundation](#) and the [Teagle Foundation](#). To learn more about our approach, read about our [educational use research findings](#).

The Education Advisory Committee was selected from a highly qualified pool of applicants, including educators in many fields and institutions across the US. In May 2017, we welcomed six new members of the Education Advisory Committee.

If you'd like to follow along with our education work, please sign up for our [education news list](#) or email us at [education@dp.la](mailto:education@dp.la).

# ここがPOINT

公共図書館パートナーシッププロジェクト

ハブネットワーク

将来のハブ

開発者

教育

コミュニティ担当者

電子ブック

DPLA Proについて

イベント

お問い合わせ

## 教育用途の調査

最初の助成金である「教育用途の調査」により、DPLAは2014年秋に、幼稚園から高校、コミュニティカレッジ、小規模教養学部、研究大学など、さまざまな機関の教育者向けの対面会議を開催することができました。ボストンで。これらの会議の目的は、中等教育レベルおよび大学レベルでの教育ニーズに対応するために、DPLAおよびその他の大規模なデジタルコレクションがリソースをよりよく適合させるためにできることを定義することでした。さらに、DPLAのスタッフは、この学習プロセスの一環として、他のオンラインコンテンツのインストラクターやプロバイダーと事実上話をしました。これらの会話から、フランキーアボットとダンコーエンは [研究論文を発表しました](#)DPLAの教育戦略の概要を説明しています。このレポートは、教室での資料の有用性を高めたい他のオンラインコレクションにとって有用であることを願っています。この研究から、DPLAは包括的な教育計画を進めました。このプロジェクトは、[ホワイティング財団](#)によって支援されました。

## コミュニティキュレーションを通じて教育でデジタルコレクションを活用する

2番目の助成金である「[コミュニティキュレーションを通じて教育でのデジタルコレクションの活用](#)」により、DPLAは教育計画を実践することができました。このプロジェクトを通じて、DPLAのスタッフと6年生から14年生の教師の教育諮問委員会は、DPLAを通じてアクセス可能なコンテンツを使用してキュレーションされた主要なソースセットを作成およびレビューしました。これらのセットの主な対象者は、学生ですが、教師の指導のためのリソースも含まれています。このプロジェクトの結果、セットを作成するためのツールは、DPLAが新しい教育用ユーザーを募集するためのアウトリーチキャンペーンを開始したため、2015～2016年度にDPLAのWebサイトで利用可能になりました。このプロジェクトは、[ホワイティング財団](#)によって支援されました。

# 使い方

ホーム トピック別に閲覧 パートナー別に閲覧 展示会 プライマリソースセット マイリスト | DPLAについて ニュース |

DPLA PRO



DIGITAL PUBLIC LIBRARY  
OF AMERICA

Search the collection

調べる

## プライマリソースセット

教育者によって開発された歴史、文学、文化のトピックを探索する主要な情報源のコレクションークラスで使用するための指導ガイドを完備しています。

件名

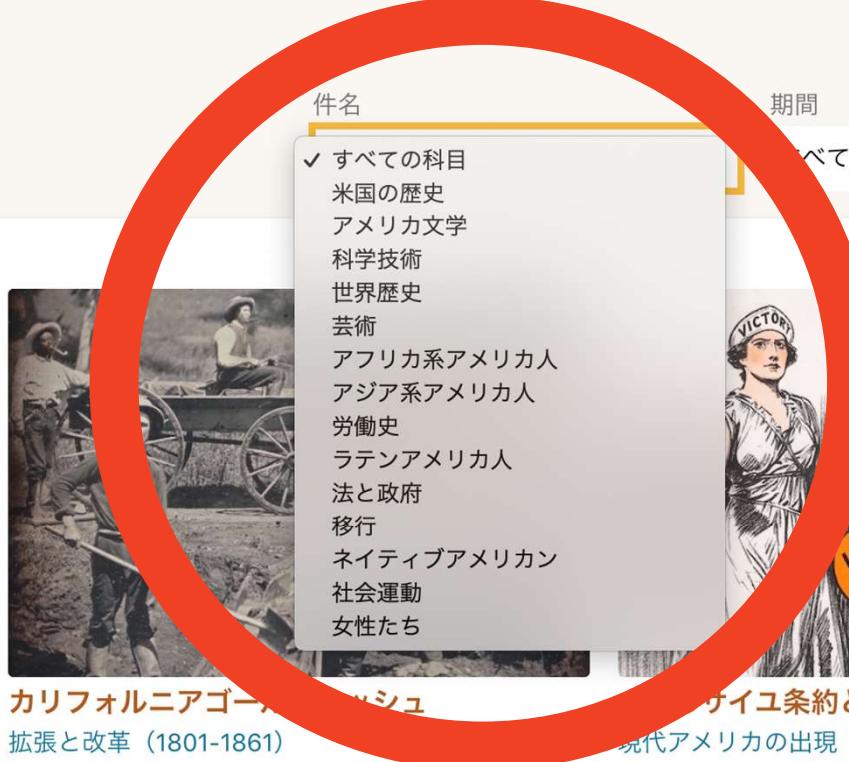
- ✓ すべての科目
- 米国の歴史
- アメリカ文学
- 科学技術
- 世界歴史
- 芸術
- アフリカ系アメリカ人
- アジア系アメリカ人
- 労働史
- ラテンアメリカ人
- 法と政府
- 移行
- ネイティブアメリカン
- 社会運動
- 女性たち

期間

すべての期間

並び替え

最近追加された



カリiforniagore

拡張と改革 (1801-1861)

アメリカの歴史、移行

ナショナル・リバーウィッシュ

現代アメリカの出現 (1890-1930)

アメリカの歴史、世界史、法と政府

ナイユ条約と第一次世界大戦の終結

革命と新国家 (1754-1820年代)、拡張と改革 (1801-1861)

綿織りと奴隸制の拡大

アメリカの歴史、科学技術、アフリカ系アメリカ人

# 時代別でも入れる

ホーム トピック別に閲覧 パートナー別に閲覧 展示会 プライマリソースセット マイリスト | DPLAについて ニュース |

DPLA PRO

D|P|L|A

DIGITAL PUBLIC LIBRARY  
OF AMERICA

Search the collection

調べる

## プライマリソースセット

教育者によって開発された歴史、文学、文化のトピックを探索する主要な情報源のコレクションークラスで使用するための指導ガイドを完備!

件名

すべての科目



カリiforniaゴールドラッシュ

拡張と改革 (1801-1861)

アメリカの歴史、移行

期間

- ✓ すべての期間
- Three Worlds Meet (1620年の始まり)
- 植民地化と定住 (1585-1763)
- 革命と新国家 (1754-1820年代)
- 拡張と改革 (1801-1861)
- 内戦と復興 (1850-1877)
- 米国産業の発展 (1870-1900)
- 現代アメリカの出現 (1890-1930)
- 大恐慌と第二次世界大戦 (1929-1945)
- 戦後米国 (1945年から1970年代初期)
- 現代アメリカ (1968年から現在)

ヴェルサイユ条約と第一次世界大戦の終結

現代アメリカの出現 (1890-1930)

アメリカの歴史、世界史、法と政府



綿織りと奴隸制の拡大

革命と新国家 (1754-1820年代) 、拡張と改革 (1801-1861)

アメリカの歴史、科学技術、アフリカ系アメリカ人

# 人物で、とかもできたらアツい

ホーム トピック別に閲覧 パートナー別に閲覧 展示会 プライマリソースセット マイリスト | DPLAについて ニュース |

DPLA PRO

DPLA

DIGITAL PUBLIC LIBRARY  
OF AMERICA

Search the collection

調べる

## プライマリソースセット

教育者によって開発された歴史、文学、文化のトピックを探索する主要な情報源のコレクションークラスで使用するための指導ガイドを完備しています。

件名

すべての科目

期間

すべての期間

並び替え

- ✓ 最近追加された  
年表、最も古いものから  
年表、最新のものが最初



カリフォルニアゴールドラッシュ

拡張と改革 (1801-1861)

アメリカの歴史、移行



ヴェルサイユ条約と第一次世界大戦の終結

現代アメリカの出現 (1890-1930)

アメリカの歴史、世界史、法と政府



綿繰りと奴隸制の拡大

革命と新国家 (1754-1820年代) 、拡張と改革 (1801-1861)

アメリカの歴史、科学技術、アフリカ系アメリカ人

# 概要のテキストがあり、

ホーム トピック別に閲覧 パートナー別に閲覧 展示会 プライマリソースセット マイリスト | DPLAについて ニュース |

DPLA PRO



DIGITAL PUBLIC LIBRARY  
OF AMERICA

Search the collection

調べる

プライマリソースセット > カリフォルニアゴールドラッシュ



## カリフォルニアゴールドラッシュ

1848年1月24日、カリフォルニア州コロマのアメリカンリバーにある製材所であるサッターズミルで、大工のジェームズマーシャルが金を発見しました。このニュースはすぐに全国および世界中に広がり、カリフォルニアのゴールドラッシュに火をつけ

[概要をすべて表示](#)

ソース

追加のリソース

ティーチングガイド

によって作成された

アメリカ公共図書館のサマンサ・ギブソン

期間

拡張と改革 (1801-1861)

科目

米国の歴史  
移行

[このセットを引用](#)

[Google Classroomで共有する](#)

# 時代と科目のメタデータが！！

ホーム トピック別に閲覧 パートナー別に閲覧 展示会 プライマリソースセット マイリスト | DPLAについて ニュース |

DPLA PRO



DIGITAL PUBLIC LIBRARY  
OF AMERICA

Search the collection

調べる

プライマリソースセット > カリフォルニアゴールドラッシュ



1848年1月24日、カリフォルニア州コロマのアメリカンリバーにある製材所であるサッターズミルで、大工のジェームズマーシャルが金を発見しました。このニュースはすぐに全国および世界中に広がり、カリフォルニアのゴールドラッシュに火をつけ

[概要をすべて表示](#)

によって作成された

アメリカ公共図書館のサマンサ・ギブソン

期間

拡張と改革 (1801-1861)

科目

米国の歴史  
移行



[Google Classroomで共有する](#)

ソースセット

追加のリソース

[ティーチングガイド](#)

## ディスカッションの質問

1. 使用 [カウント](#) の金鉱山の金を求める人々、出発を待っている人々のラインを描いたプリント、そして [ジョージ・ケラー](#) のアカウント。彼はカリフォルニア州に向けて出発することにしたかのを、あなたは [ゴールドラッシュ](#) 「フィーバー」は他の部分に広がつ方法について何を推測することができますか？
2. 基づいて、[彼の妻](#)に [ニュートンチャンドラー](#) の手紙、あなたは彼がサンフランシスコに到着した時に感じているかもしれないものについて何を推測することができますか？
3. [アフリカ系アメリカ人の労働者](#)の写真と [中国人の労働者](#)の写真をよく読んでください。それぞれにおいて、彼らは白人の探鉱者と平等な条件で鉱業ベンチャーに参加していると思いますか？なぜですか？
4. [カリフォルニアのゴールド地域の地図](#)を使用して、ゴールドラッシュの開始時に北カリフォルニアのネイティブアメリカングループを特定します。沿道のシーンを描いた版画も考慮して、ゴールドラッシュがアメリカ先住民とその土地にどのような影響を与えたのかを推測できますか？
5. 道端のシーンを描いたプリントは、描かれた異なるグループ間の人口動態について何を示唆していますか？どんな人やグループが写真に写っていると思いますか？誰が行くと思いますか？
6. 写真、[ソートン・マケルロイ](#)の手紙、[オガスティン・ヒバード](#)の手紙を使って、カリフォルニアの金鉱山キャンプでの生活と仕事の経験をどのように特徴付けますか？生活条件、金採掘の仕事、自然環境、他の人との相互作用などの要因を考慮してください。[キャンプファイヤー](#) の周りの鉱山労働者の絵画で提供される採掘体験のビューと、写真や手紙の詳細を比較してください。
7. [コロンビアの町](#)の版画に基づいて、このような町での生活は、採掘キャンプでの生活とどのように類似または異なるのでしょうか？
8. [オガスティンヒバード](#)の手紙と[ソートンマッケルロイ](#)の手紙の両方は、金の発見に成功したことについて説明しています。彼らの手紙に基づいて、彼らはそれぞれ、これらの発見についてどのように感じたと思いますか？彼らは「金持ちになった」のでしょうか？
9. [カリフォルニアを去る船](#)を描いた印刷をよく読んでください。この印刷物は、ゴールドラッシュを幸運を見つけるための無限の機会として、または警告物語として宣伝していますか？あなた

### によって作成された

アメリカ公共図書館のサマンサ・ギブソン

### 教師用ツール

 [このガイドを印刷する](#)

### 一次ソース分析

各ソースについて、生徒に以下を示すように依頼します。

- 著者の視点
- 著者の目的
- 歴史的背景
- 聴衆

問い合わせベースの学習については、生徒に次のことを尋ねます。

- ソースがそのストーリーをどのように伝え、および/または議論をするかを説明する
- ソース間の関係を説明する
- 視点と方法の観点からソースを比較対照する
- 結論と解釈を証拠でサポートする
- さらなる調査のための質問を特定する

### 追加のツール

- [国立公文書館の文書分析ワークシート](#)
- [米国議会図書館の主な情報源の使用](#)

# 目次

①研究背景

②研究目的

③研究方法

④期待される成果

## 研究目的

アーカイブされた歴史資料群の  
教育利用を促進するための

キュレーションコンテンツを制作し、

これを歴史授業に活用することによって、

児童にどのような歴史の認識変容が  
生じ得るかを明らかにすること。

# 目次

①研究背景

②研究目的

③研究方法

④期待される成果

# リサーチデザインと手法

リサーチデザイン

## 事例研究

手法

①ジャパンサーチを活用した  
キュレーションコンテンツの構築

②社会科授業実践を通したジャパンサーチ利用  
の学習環境デザインの呈示

# 研究方法

其の壱

つくってみた。

# 研究方法



梅園百花画譜(梅園草木花譜)4帖のうち夏部1 紫陽花

JAPAN SEARCH  
BETA

<https://jpssearch.go.jp/>

## ジャパンサーチ 発進!

～連携拡大に向けて～

2019年2月、ジャパンサーチ\*試験版が公開されました。連携を希望される機関の関係者や、関心をお寄せくださる方々に向けて、ジャパンサーチ試験版の連携促進のための説明会を開催します。ジャパンサーチ試験版の機能、連携方法等の説明に加えて、利活用事例の報告、参加者からの質問も交えたパネルディスカッションを行います。

\*ジャパンサーチとは、さまざまな分野のデジタルアーカイブを連携して、我が国が保有する多様なコンテンツのメタデータをまとめて検索できる「国の分野横断統合ポータル」です。デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会の方針のもと、さまざまな分野の機関との連携・協力により、国立国会図書館がシステムを運用しています。

**2019  
7.17(水)  
14:00~17:00(13:30開場)**

参加無料  
定員  
300名  
東京 60名  
関西

休館日。図書館サービスはご利用いただけません。

**会場** 国立国会図書館東京本館 新館講堂  
〒100-8924 千代田区永田町1-10-1  
東京メトロ永田町駅2番出口徒歩5分

国立国会図書館関西館 第一研修室  
〒619-0287 相楽郡精華町精華台8-1-3

※TV会議中継により、東京本館での説明会の様子を関西館でご覧いただけます。関西館側からも質疑をお受けします。

**対象** ジャパンサーチとの連携を希望する機関の方  
ジャパンサーチに关心をお持ちの方（所属不問）

**主催** 国立国会図書館、内閣府知的財産戦略推進事務局

**申込方法** 国立国会図書館ホームページの専用フォームからお申込みください。  
URL: <https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/201907jps.html>

**申込締切** 2019年7月16日(火) 17:00まで（先着順。定員に達し次第締め切ります）

**お問い合わせ** 国立国会図書館電子情報部電子情報企画課連携協力係  
電話: 03-3506-5239 (直通) E-Mail: [devent@ndl.go.jp](mailto:devent@ndl.go.jp)

開会挨拶 内閣府知的財産戦略推進事務局長 内藤敏也

■ 第Ⅰ部 ジャパンサーチ(試験版)について

報告 ジャパンサーチ(試験版)の機能と連携方法について  
国立国会図書館電子情報部副部長 木藤淳子

報告 連携事例報告  
国立公文書館総務課長/情報システム係長 平野宗明  
東京国立博物館学芸企画部博物館情報課情報管理室長 村田良二  
国立新美術館主任研究員 室屋泰三  
人間文化研究機構総合情報発信センター 特任准教授 大内英範  
立命館大学衣笠総合研究機構准教授 金子貴昭

報告 メタデータの利活用事例報告  
ゼノン・リミテッド・パートナーズ代表 神崎正英  
東京大学情報基盤センターデータ科学研究部門助教 中村 覚

■ 第Ⅱ部 パネルディスカッション

パネルディスカッション

デジタルアーカイブを「つなぐ」意義～ジャパンサーチに期待すること

モデレーター 国立情報学研究所教授 高野明彦  
パネリスト 村田、室屋、大内、金子、木藤

開会挨拶 国立国会図書館電子情報部長 佐藤敦彦

40

31

研究方法

期待される成果

52

御達し  
「こちらでお披露目  
していただけるよう  
なんかおもしろいギャ  
ラリーを作成せよ」

## 其の壱のコンセプト

非専門家に、  
「なんかおもしろそうやな～」  
と目にとめてもらえるような  
キュレーションとデザイン

# 社会的背景

なぜ、「おもろそうやな～」が大事なのか？

新しい学習指導要領のキーワード



「主体的・対話的で深い学び」  
「アクティブラーニング」

- ①AL形式において学習者の**自学自習の意欲が高く**、  
実際に自学自習が行われている。
- ②両形式間において、最終的な理解度に差は見られない。しかし、  
AL形式の授業では、**自学自習への動機づけ**が維持される効果が期待される。

「同一科目を対象としたアクティブラーニング授業の効果検証」、  
辻義人, 杉山成, 日本教育工学会論文誌 40(Suppl.), 045-048, 2016

# 研究方法

其の壱

つくってみて、困ったこと



なんか、むずかった。

# 困りポイント①；概念把握が難しい

管理 / ギャラリー / 新規ノート

新規ノート

編集 追加情報

プレビュー

保存

リスト(・△・)?

■ 基本パーツ ▼ 構造 ▼ リスト要素 ▼ テンプレート

リスト

セクション

ページ

アウトライン

セクション(・△・)?

■ 基本パーツ ▼ 構造 ▼ リスト要素 ▼ テンプレート ▼

アイテム

他のキュレーション

検索結果

外部リンク

データベース

参加組織

アイテム(・△・)?

△・)?

ページ(・△・)?

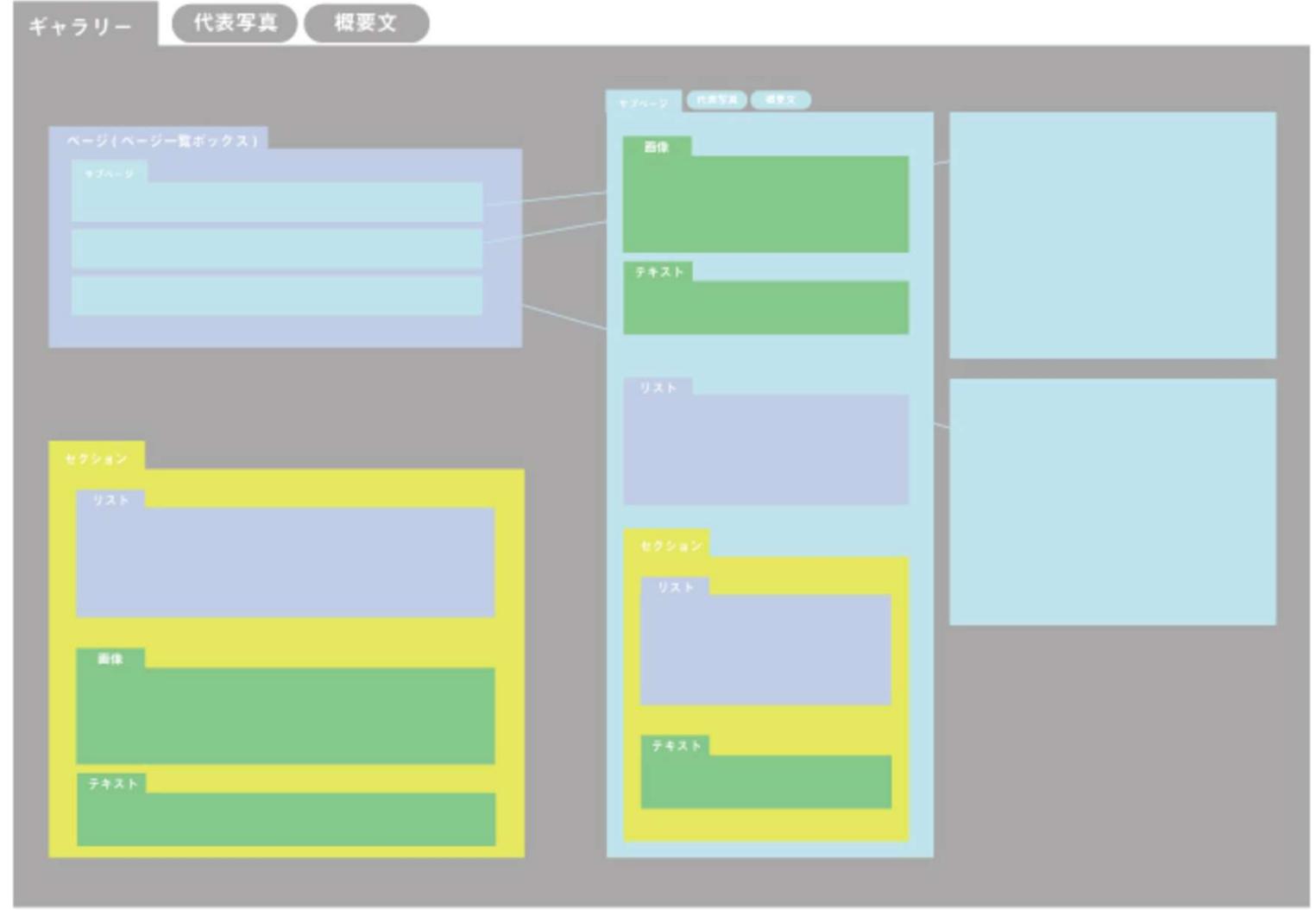
研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

# 困りポイント①の解決策



研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

# 困りポイント②；検索テーマの限界



世界地図から調べる

好きな文化から調べる



地図の科学



好きな人物から調べる

写真や画像から調べる

## 世界の国を調べる

約200の国や地域を網羅!国について調べるなら、JAPAN SEARCHでしょ!世界旅行気分で調べてみよう♪

# 困りポイント②の解決策

諦めた。

研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

59

# 困りポイント②の解決策

こんなテーマにしてみた。



よってらっしゃい！見てらっしゃい！世にも珍しい旅道中！✨

江戸時代を旅行しませんか？ 今あなたの手元には、なんと江戸時代へのタイムトラベルチケットが…！ ジャパンサーチがお届けする、東海  
イムトラベルプラン！

## 目次



### 【弥次喜多】と行く✨ 江戸時代旅行のしおり

今年の旅行先は決まりましたか？たまには現代の喧騒を離れ、ジャパンサーチのタイムトラベルはいかがでしょうか？



### 奇跡のツアーが実現！「現代人の疲れを癒す、【53の宿】」

東海道は最も重要な街道！江戸日本橋－京都三条大橋間に整えられた53の宿♪



### まさに【タイムトラベル】！いま重なる、江戸と現代の○○○。あなたはどっち派？

最高の思い出は宿場町で決まる！きっと見つかるアナタの推し宿場町✨



### 江戸っ子が厳選！絶対に外せない【映え】スポット✨

絶景スポットが美しすぎる件。エモい景色で運気もフォロワーもUP間違いなし！



### 食べなきゃ損々♪女子に人気の【江戸グルメ】😊

本当は教えたくない！食いしん坊の私がそっと教える厳選グルメで舌鼓💕



### まるで大名。人気の【参勤交代】体験でワンランク上のリッチな旅をアナタに✨

参加費は年収の半分！？（＊注）「切り捨て御免」はご遠慮ください。



### ドキドキ【遊郭】特集💕

隠された旅の楽しみ♥江戸時代の旅行の裏目的がいま明らかに！



### 百聞は一見に如かず！お宝発見✨【激レア資料】をこの目で！

# 困りポイント③；どこに何があるか分からぬ

- ARC古典籍デジタル研究所を立ち上げました。ぜひご活用ください。
- ここでは、ARC所蔵品・寄託品以外を含めて、書籍・古典籍を総合的に検索できます。
- 立命館ARC所蔵品、及び寄託品のデジタル画像を閲覧することができる、立命館大学アート・リサーチセンター(立命館ARC)古典籍データベースは[こちらへ](#)(ここをクリックすると、「ARC書籍閲覧システム」へ行きます)

複数巻を持つ作品の各巻の詳細タイトルも検索対象にしますか？

含まない

検索語を入れてください。

◆クイック検索

資料名 :

用語 :

(漢字・ひらがな・ローマ字・英訳などで検索できます)

(ジャンル・作品解題で検索できます)

人名 :

(漢字で検索できます。姓名の間にスペースを入れるとより効果的です。)

編著者名 :

ジャンル :

-



成立年 :

西暦: 

制作・版元名 :

土地: 

-



資料番号 :

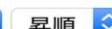
所蔵者 :

-



整列条件 1

-なし-



昇順



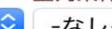
-なし-



昇順



-なし-



昇順



-なし-



昇順



整列条件 2

-なし-



昇順



-なし-



昇順



-なし-



昇順



整列条件 3

-なし-



昇順



-なし-



昇順



整列条件 4

-なし-



昇順



一度に表示する件数: 15

検索条件を入れたら検索ボタンをクリックしてください。

検索

※検索語を入れない場合、全件閲覧できます。

同図検索

翻刻テキスト検索

USERメモの検索

Nijl古典籍総合目録

トップページへ戻る English mode 古典籍DB取説

翻刻凡例

ログイン

所蔵資料の利用に関しましては[所蔵資料ご利用ガイド](#)をご覧ください。

If you wish to use image files not for personal, [please click here](#).

# 困りポイント④；画像がない/ 反映されない



【5】戸塚



【6】藤沢



【7】平塚



【8】大磯



【9】小田原



【10】箱根



【11】三島



【12】沼津



【13】原



【14】吉原



# 困りポイント③,④の解決策

こちらのヘビーユーザーになる。



National Diet Library Digital Collections

国立国会図書館デジタルコレクション

すべて ▾

検索

詳細検索

インターネット公開

図書館送信資料

国立国会図書館内限定

[? 公開範囲について](#)

コレクション

二覧

スポットライト



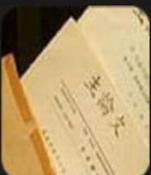
図書 [?](#)



雑誌 [?](#)



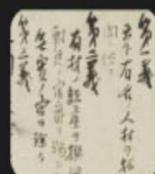
古典籍 [?](#)



博士論文 [?](#)



官報 [?](#)



憲政資料 [?](#)



日本占領  
関係資料 [?](#)



ブランゲ文庫 [?](#)



録音・映像  
関係資料 [?](#)



電子書籍・  
電子雑誌 [?](#)



モダンゴーストストリース

芥川龍之介(1892-1927)により旧制高等学校生向けに編纂された英米文学短編集「The modern series of English literature」のうちの一冊。この第3巻及び第7巻は幽霊譚を収集したものとなっており、全8巻中2冊を幽霊譚にあてたシリーズ構成に編者芥川の怪奇趣味が色濃く表れています。

[The modern series of English literature 検索結果一覧](#)

お知らせ

過去のお知らせ

2019-06-24

- 国立国会図書館デジタルコレクション利用者アンケートを実施しています。より良いサービスとするため、ぜひご意見をお寄せください。（実施期間：

研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

# 困りポイント⑤；マッピング等が自由にできない

ぶっちゃけ【どれくらいかかるの】！？  
果たして年休消化とボーナスでいけるのか！？



日本橋から三条大橋まで約495km。今は電車で約3時間、1万4,000円程。当時は果たして！？

ヒントはこちらのユニークな五十三次特集サイトに❤

## タイトル

[旧東海道地図 東海道五十三次 旧街道地図 | GPSCycling](#)

[道中図・案内図ー国土地理院「古地図コレクション」](#)

[東海道の宿場町を歩く 03 | 東海道沿線周辺の観光ならJapan Highlights Travel](#)

[江戸時代がわかるお役立ちサイト 江戸時代Campus](#)

# 困りポイント⑤の解決策

今ある機能で。



東海道中膝栗毛



十返舎一九



東海道

みちしるで見る一度は訪れたい宿場町マップ！今、蘇る、旅人たちの息遣い♪ ドハマリ注意！もう日常には帰れない！？



研究背景

研究目的

研究方法

期待される成果

# その果てにできたもの

長野県南木曽町 妻籠宿

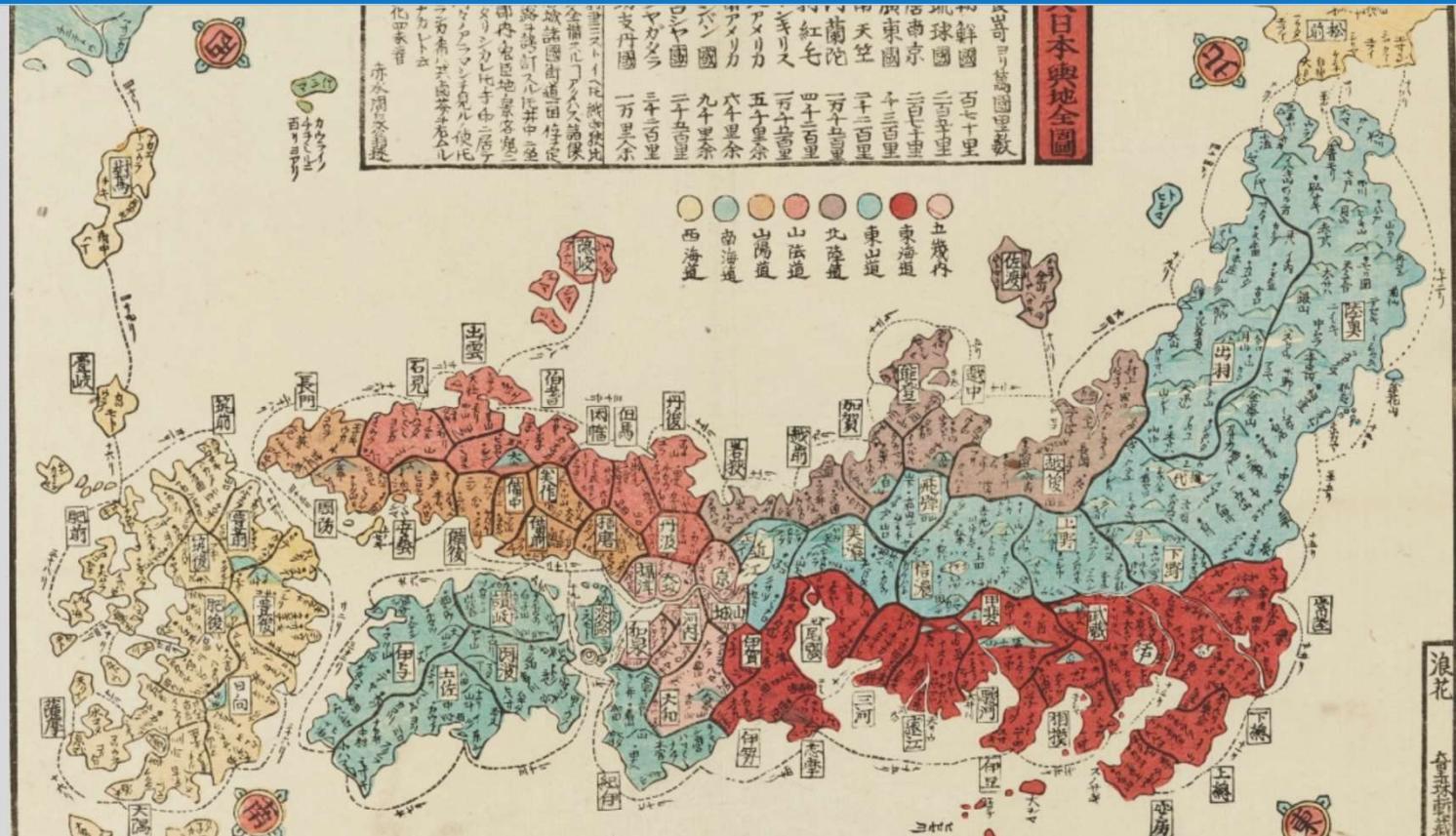


【動画】町の面積の94%を森林が占める町

神奈川県小田原市 小田原宿 小田原城



# その果てにできたもの



まるで大名。人気の【参勤交代】体験でワンランク上のリッチな旅をアナタに

江戸旅【全国制覇】への道！東海道だけじゃ満足できないアナタへ❤五街道はじめ全国の街道を制覇してみませんか？  
道で調べるもよし、地図で調べるもよし、津々浦々までご覧あれ！

# その果てにできたもの

もっと遊郭を調べちゃう

春画を見ちゃう



ARC浮世絵ポータルデータベース

参考文献を読んじゃう

# 研究方法

其の式

使う側が体験してみる。

# 研究方法

▼ 固定されたツイート



ジャパンサーチ試験版（公式） @jpsearch\_go · 2時間

【イベント告知】10/12（土）、国立国会図書館東京本館で、#ジャパンサーチ を使った「エディタソン」イベントを開催します。ジャパンサーチのマイノート機能を使って、気軽に、本格的なキュレーション体験をしてみませんか。専門家から、キュレーションの手法やコツについても解説します。

## ジャパンサーチ×エディタソン 新しいキュレーションを模索する



ゲストスピーカー：

- 田良島 哲氏（東京国立博物館特任研究員）
- 大井 将生氏（東京大学大学院学際情報学府  
文化・人間情報学コース修士課程）

定員：20名

申込締切：10月2日（水）

会場：国立国会図書館東京本館  
(東京都千代田区永田町1-10-1)

費用：無料

申込：以下のウェブサイトを  
ご覧の上お申し込みください。  
<https://lab.ndl.go.jp/cms/digicafe2019>



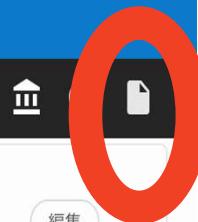
お問い合わせ：

国立国会図書館電子情報部  
電子情報流通課  
標準化推進係

 [opendata@ndl.go.jp](mailto:opendata@ndl.go.jp)

# 夢ふくらむマイノート機能

JAPAN SEARCH  
BETA



メインのノート

エディタソン

全て

このノートについてメモをつける

お気に入りリストは空です。「メインのノート」として設定されているノートに、お気に入りのアイテムを登録できます。

メインのノート  
エディタソン

編集

メインのノートを切り替え

エディタソン

メイン

参勤交代体験／弥次喜多道中にお供する（仮）

WORLD SEARCH

最初のノート

新しいノートを作る

This is Today's main dish!

ギャラリー

テーマ別検索

連携機関

連携データベース

使い方



JAPAN SEARCH

# 研究方法（今後の展開）

其の参

さらに作ってみる。

## 其の参

メタめたに教育メタな  
キュレーションコンテンツを

# 研究方法（きっとこれが大切）

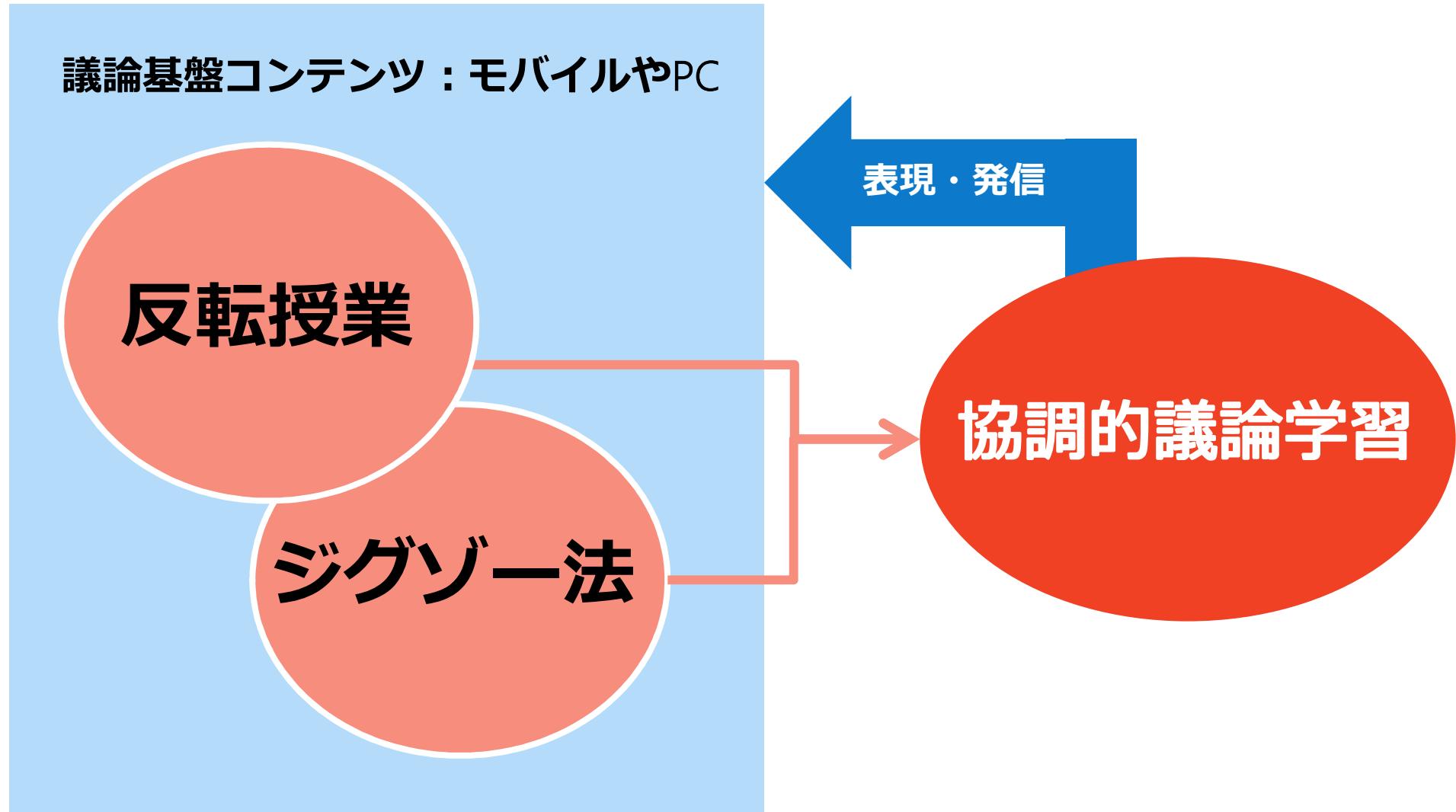
其の肆  
そして  
**学校で授業してみる。**

# 授業実践校の選定と想定する単元

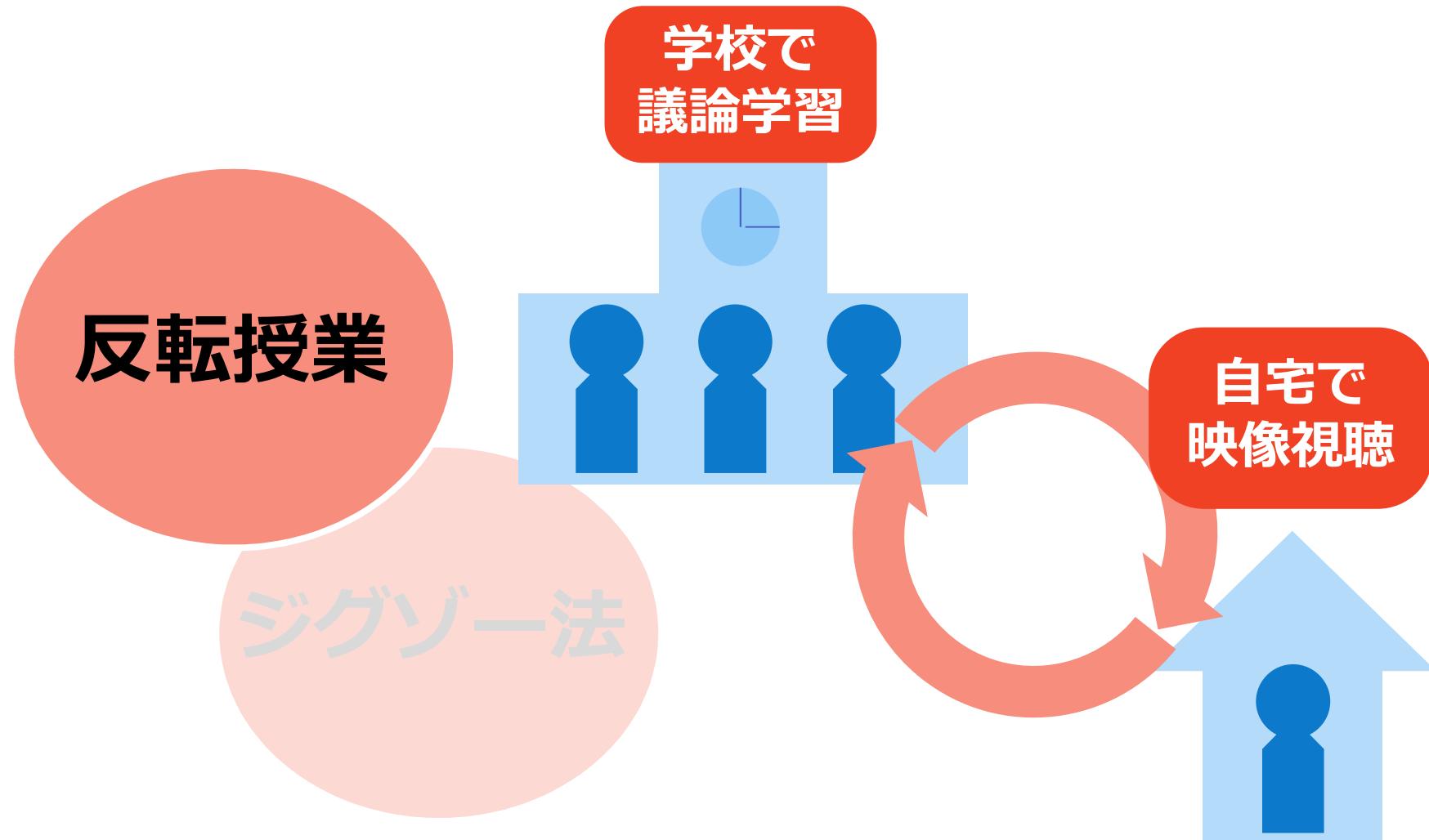
単発ではなく**単元と深く接続し、  
単元の問い合わせを深められる  
学習環境デザインを目指す**

	<b>単元</b>
<b>小学校</b>	<b>6年生歴史「」</b>
<b>中学校</b>	<b>2年生歴史「」</b>
<b>高校</b>	<b>2年生日本史A「」</b>

# 授業（実践）方法



# 授業（実践）方法

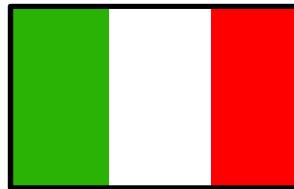
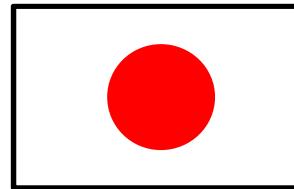


# 授業（実践）方法

一人一人が主役  
それぞれがエキスパート

反転授業

ジグソー法



# 評価（分析）にあたって援用する理論（案）

ヴィゴツキーの  
最近接発達領域

デイビット・コルブ  
の経験学習理論

ブルームの  
完全習得学習理論

パフォーマンス評価

# 評価（分析）法

思考ルーブリックの例

	S	A	B	C
比較する				
関連付ける				
推論する				
変換する				
	A	B	C	
情報収集				
役割責任				
グループでの議論				

実践までを  
今年度中に

協調ルーブリックの例

パフォーマンス評価

「小学校社会科における「歴史的思考力」を育成する 単元開発と評価方法に関する実践研究  
—「社会的な見方・考え方」に焦点をあてて—」,  
臼井 秀明, 石上 靖芳, 静岡大学教育学部研究報告（教科教育学篇）第 50 号 pp39 ~ 54, 2018

“A Guide for Educators to Critical Thinking Competency Standards: Standards”,  
Richard Paul, Linda Elder, books.google.com, 2019

# 目次

①研究背景

②研究目的

③研究方法

④期待される成果

# 期待される成果

授業実践を通して児童生徒にメタ認知が起こり、  
その過程で歴史学習に対する主体的な意識や自ら立てた問い合わせに対する  
問題解決に向かう探究的な視座が見られるようになる等の  
認識変化が得られると予想する。

その結果、社会科教育におけるICT活用例として、  
ジャパンサーチという統合的デジタルアーカイブで児童・生徒のコンピ  
テンシーを拡張させる新しい学びの形としての  
学習環境デザインを提案できる。

本研究から得られた成果は社会科教育学をはじめ、  
教育工学・歴史学・デジタルアーカイブ学・デジタルヒューマニティ  
ズ等の分野へフィードバックし、  
テクノロジーと教育利用の関係について  
新たな知見を生み出すことに寄与する。

# 将来の展望

①コンテンツの拡大・拡張  
(扱うテーマの段階的に増加)

②①は各地の先生方や各館で  
ボトムアップ的に構築できれば理想的

そして



こんなことしたい！

# 将来の妄想



Wikipedia  
 ワイキペディア  
 フリー百科事典

ンページ  
 ユニティ・ポータル  
 の出来事  
 いページ  
 の更新  
 かせ表示  
 用ページ  
 プロード (Wikimedia・コモンズ)

プ  
 ブ  
 端  
 らせ  
 の報告  
 キペディアに関する  
 い合わせ

ル  
 ク元  
 ページの更新状況  
 イルをアップロード  
 ページ  
 版への固定リンク  
 ジ情報  
 キデータ項目  
 ページを引用  
 プロジェクト

## ウィキペディアタウン

フリー百科事典『 Wikipedia ( Wikipedia )』

W ウィキペディアを編集するアウトリーチイベントについては、「プロジェクト:アウトリーチ/ウィキペディアタウン」をご覧ください。

ウィキペディアタウンとは、その地域にある文化財や観光名所などの情報をインターネット上の百科事典「Wikimedia」に掲載し、さらに掲載記事へのアクセスの容易さを実現した街（町）のことである<sup>[1][2]</sup>。

また2019年現在、日本においては街（町）そのものを指す語句よりも、Wikimediaを編集するイベント（エディタソン）を「Wikimediaタウン」と呼ぶことが定着しつつあり<sup>[3][4][5]</sup>、よりイベントの趣旨に合わせた形に変更して「Wikimedia ARTS」<sup>[6][7]</sup>、「Wikimedia 街道」<sup>[8][9][10]</sup>、「酒ペディア」<sup>[11]</sup>、「Wikimedia LIB」<sup>[12]</sup>、「WikimediaGEO」<sup>[13]</sup>等、それぞれの目的や趣旨などを盛り込んだ呼称が使用されることもある。

目次 [非表示]

- 1 世界初
- 2 日本の反応
- 3 ウィキペディア・タウンの主なねらい
- 4 脚注
- 5 関連項目
- 6 外部リンク

これの応用版を  
 ジャパンサーチ上で構築できたら、  
 最強。

### 世界初 [編集]

世界初のWikimediaタウンは、2012年のイギリス・ウェールズにある人口9,000人弱のモンマスという町とされ、町中に無料のWi-Fiを設置し、博物館や学校など1000カ所の建造物・展示物に、Wikimediaへの検索が行えるQRコードがあり、これを用いて携帯電話、スマートフォンなどでアクセスできるようになっている<sup>[14][15]</sup>。

この町はWikimediaの編集者の提案で始まり、「モンマスペディア」という名のプロジェクトがたちあがり、町議会の協力の元、ボランティアが新たに約500項目の記事を執筆し、また、QRコードのプレート、シールを各所に取り付けるなど、6か月かけて準備をしたと

閲覧

編集

履歴表示

Wikipedia内を検索



世界初のWikimediaタウンとされるモンマスの町の案内板にWikimediaのロゴが付いています。



QRコードにて携帯端末に情報を得る

全国規模のコンペを開催したい！

案1 ジャパンサーチ タウン

案2 マイノート選手権

案3 映画予告編風

(自由テーマ／自分の町のMLAをプロデュース)

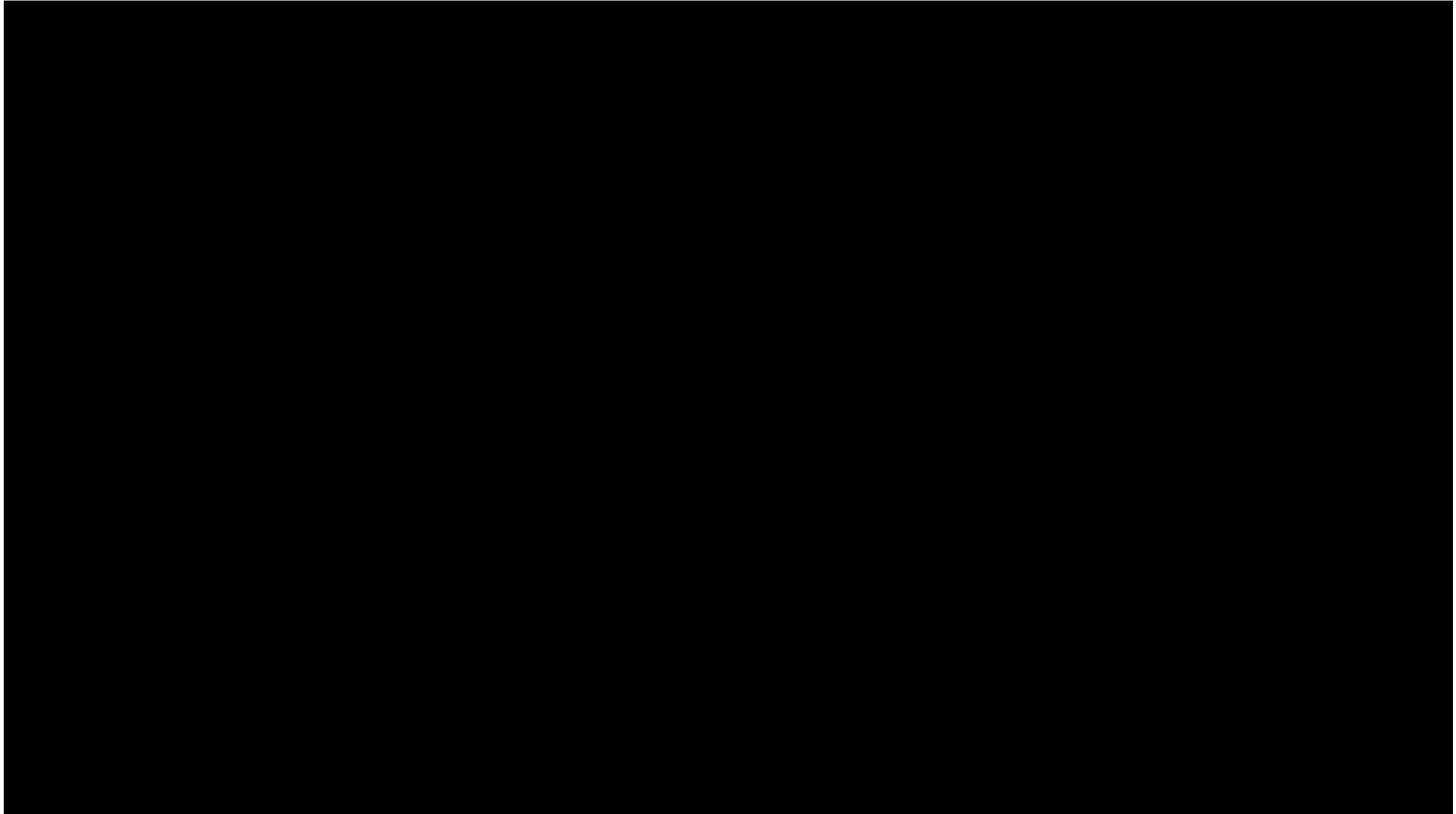
- ・自分の住む地域に関わる資料を用いるという条件
- ・問い合わせ立てる、問い合わせを解決する資料の活用を促進

# 映画予告風

其の壱

つくってみた。

つくってみた。



# 将来の希望

①コンテンツの拡大・拡張

(扱うテーマの段階的に増加)

②①は各地の先生方や各館でボトムアップ的に

構築できれば理想 (約6000ある国内のMLAの統合)

③ジャパンサーチの普及 (もちろん①、②と並行して)



某Goo〇eに勝つ！

検索界・アーカイブ界の世紀覇者へ！

# 参考文献

「社会科教育における文書館の意義」,永井博,日本社会科教育学会『社会科教育研究』No 91,2004-3

「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」,中央教育審議会答申,2016

「国立公文書館資料 文京区小研社会科部主催 夏季巡査」,宮田諭志,文京区小研社会科部,2018

「高等学校の情報リテラシー教育における アーカイブ活用教育の必要性について」,上田雄太,レコード・マネジメントNo.65, pp.100~108(2013)

「アジア歴史資料センターと高校歴史教育一教育現場からの提言」,吉嶺茂樹,アーカイブズ, Vol .27. p72 –75.,2007

「同一科目を対象としたアクティブラーニング授業の効果検証」,辻義人,杉山成,日本教育工学会論文誌 40(Suppl.), pp45-048, 2016

「小学校社会科における「歴史的思考力」を育成する 単元開発と評価方法に関する実践研究  
—「社会的な見方・考え方」に焦点をあてて—」,臼井 秀明, 石上 靖芳, 静岡大学教育学部研究報告 (教科教育学篇) 第 50 号 pp39 ~ 54, 2018

“A Guide for Educators to Critical Thinking Competency Standards: Standards”, Richard Paul , Linda Elder , books.google.com , 2019

# 参考文献

「デジタルアーカイブコンテンツの児童・生徒向け教育への活用をめぐって:米国・欧州の動向を中心に」  
,古賀 崇,2018,カレントアウェアネス NO.338(2018.12)

“Using Large Digital Collections in Education: Meeting the Needs of Teachers and Students”  
,FRANKY ABBOTT and DAN COHEN ,Digital Public Library of America April 9, 2015

「DPLAfest 2016参加報告」,時実象一,情報管理. 2016, vol. 59, no. 7, p. 485-489. doi  
, <http://doi.org/10.1241/johokanri.59.485>

# まとめ

## 0 背景

情報化の進展によって貴重な歴史資料のデジタル化やアクセシビリティは向上しているが、教育に直接利活用できるようなコンテンツや体制は構築されていないので、

## 1 何を目的に

アーカイブされた歴史資料群の教育利用を促進するためのコンテンツを制作し、これを授業に活用することによって、児童・生徒ににどのような歴史認識の変容が生じ得るのかを明らかにするために、

## 2 何を制作して

ジャパンサーチに教育現場でそのまま利活用できるメタ的なキュレーションコンテンツを制作し、

## 3 どう検証して

診断的評価と総括的評価を中心にルーブリックを作成して発表やレポートのパフォーマンス評価を通して認識変化を明らかにすることで

## 4 何が言えるか

児童生徒にメタ認知が起り、歴史学習に対するに関わる主体的な意識や問題解決に向かう探究的な視座が見られるようになる等の認識変化の結果が得られると予想する。

ジャパンサーチというデジタルアーカイブを媒介として、歴史資料から自ら問い合わせ立て、自ら探究に向かうコンピテンシー育成デザインの呈示は現代において重要な知見となる。